

## 回復に向けてのわかちあい

薬物依存からの回復に向けたプログラム（改善指導）とともに、平成27年に発出された地域連携ガイドライン（注）に基づき、平成28年から『薬物依存からの回復を考える家族のためのフォーラム』を開催してきました。

当事者を引き受ける親族を対象に、保護観察所の方や回復施設のスタッフ・自助グループメンバー・有識者などを招聘し、参加者がともに薬物依存からの回復について考える場・わかちあう場を設けています。こうした体験を通じて、引受人であるご家族が支援に繋がる契機となればと考え、企画・実施してきました。

薬物からの回復を考える上で、問題を抱える本人だけでなく、引受人となるご家族、社会全体で『回復』を考えることが重要な鍵となります。

本フォーラムを契機とし、地域支援機関の利用に繋がっていただく機会となればと考えています。

当社も『回復』を考えるメンバーの一員として、ともに考えていきたいと思ひます。

（注）平成28年4月～施行  
『薬物依存のある刑務所出所者等の支援に関する地域連携ガイドライン』  
⇒薬物依存のある刑務所出所者等に対する支援に関し、関係機関及び民間団体が相互に有効かつ緊密に連携し、支援を効果的に実施することができるよう共有すべき事項を定められています。

広報ポスターおよび当日配布物

